

長年の鼻症状と皮膚のかゆみが軽減した成人アトピー・アレルギーの経過

(37 歳 男性)

症例 ID：001-30-OY | 記録日：2014 年 6 月 20 日

1. 診断・治療前経過

小学生頃から一年を通じてくしゃみと鼻水が強く、耳鼻科治療を受けても症状は続きました。成人後の強い時期には、家の中でもマスクと薬が必要で、鼻づまりで眠れないことがありました。

約2年間の減感作療法後に一時軽減しましたが、中止数か月後から再び悪化しました。皮膚には子どもの頃から時折強いかゆみがありました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイド使用歴は不明です。耳鼻科で点鼻薬や内服薬、減感作療法を受けました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
小学生頃～	鼻症状	一年を通じてくしゃみと鼻水が続きました。
成人後	症状の強い時期	室内でもマスクと薬が必要で、鼻づまりによる不眠がありました。
約2年間	減感作療法	ダニに対する注射治療を受け、一時的に症状が軽減しました。
治療中止数か月後	再燃	鼻症状が再び悪化し、検査値も上昇しました。
松本医院受診後	治療開始	煎じ薬を開始し、初期には症状の変化がみられました。
約1年後	生活変化	掃除は週1回程度となり、花粉期以外はマスクや他の薬を使わず生活できるようになりました。

4. ピーク時期

ピークは、室内でもマスクと薬が必要で、鼻づまりによって眠れない日があった時期です。

5. 困りごと

- 毎日の掃除、複数の空気清浄機、室内でのマスクが必要でした。
- 鼻づまりと皮膚の強いかゆみが生活と睡眠に影響しました。
- 長期間の注射治療後に症状が再燃しました。

6. 経過のまとめ

治療開始から約1年後には、花粉期以外は屋外でマスクをせず、他の薬も使用せずに生活できるようになりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。